

消防団たずね歩き

～夫婦二人三脚～

今年の7月に灘消防団で5組目の『夫婦消防団員』になりました。

私は、灘消防団第4分団に2014年7月に入団しました。第4分団は、主に灘区の中心部地域を管轄として活動しています。

私が入団したきっかけは、3つあります。1つ目に、救急インストラクターの資格を活かしたい。2つ目に、子供が大きくなったこと。3つ目に地域との繋がりを大切にしたい。の3つです。

入団して、第23回全国女性消防操法大会（秋田大会）に出場、灘区の「防災を考える区民のつどい」で防災劇場に参加、灘防災ソング「エブリデイ BOUSAI」の撮影等に参加させていただきました。また、親子で参加させていただいた事もあり、たくさんの団員、地域の皆さんと繋がりを持つことが出来ました。

私が今まで消防団活動を楽しみながら参加できたのは、団員や地域の皆さんとの繋がり、そして親子での参加だけではなく、ある人に「奥さんは火事に追われ、夫は家事に追われ」と言われるほど、私の消防団活動に協力的な夫の存在もありました。

夫にも消防団活動の楽しみ、地域との繋がりを家族でしていきたいという思いから、入団を勧めてきました。そしてこの度、7月に晴れて入団することとなりました。

これからは、『夫婦（二人三脚）消防団員』として、団員の皆さんと地域の皆さんと仲良く、楽しく地域の防災、イベントに参加してまいります。そして、ますます絆の強い灘消防団として地域との繋がりを強めていきたいと思えます。

神戸市灘消防団 第4分団 団員 谷本佳恵・谷本竹伸（夫）

